

栃・管・企発 No.0008-046

2025年2月17日

報道 各位

全国農業協同組合連合会 栃木県本部

(JA 全農とちぎ)

**生産者・食肉処理施設・輸出業者等連携「とちぎ牛肉輸出拡大コンソーシアム」
海外バイヤー・シェフを栃木へ招へい 「とちぎ和牛」農場を現地視察**

全国農業協同組合連合会栃木県本部（以下、JA全農とちぎ）は、2025年2月18日（火）、鹿沼市にてアメリカの「とちぎ和牛」ユーザーおよび輸入業者、国内和牛輸出業者の現地視察の受け入れを行います。

今回の視察は、JAや生産者、輸出事業者、食肉センター等から組織する「とちぎ牛肉輸出コンソーシアム」事業の一環。「とちぎ和牛」を扱う海外バイヤーへ生産現場や食肉センターの取り組みをPRすることにより、県産牛肉のさらなる知名度向上とブランド化を図ります。



栃木県全体における県産牛肉の輸出額は3億2669万円（2023年度）で、主にアメリカ、シンガポール、EUへ輸出しています。牛肉の輸出額は、本県の輸出額全体の約1/2を占める重要品目となります。

「とちぎ牛肉輸出コンソーシアム」では、2025年の輸出目標額に5億円を掲げています。県の支援のもと、輸出に取り組む生産者への支援、安全な牛肉の輸出に向けての衛生管理、海外プロモーションやバイヤー招へいを通じたPR等を通じ、「とちぎ和牛」を含む県産牛肉の輸出拡大に取り組んでまいります。

つきましては、是非ご取材賜り、広くお知らせくださいますようお願い申し上げます。

●農場視察について

- 視察日：2025年2月18日（火）14:00～15:00（※時間は多少前後する場合があります）
- 視察先：(株)永田牧場（住所：栃木県鹿沼市上石川1242-2）
- 招聘者：「とちぎ牛肉輸出拡大コンソーシアム」
(JA全農とちぎ、JA全農インターナショナル、(株)栃木県畜産公社)
- 被招聘者：栃木県産牛肉を取り扱うアメリカのクライアント・バイヤー 3名
- 内容：「とちぎ和牛」の生産現場の説明及びとちぎ食肉センター処理施設の説明PR

※本文章は県庁記者クラブへも投稿しています。

JAグループや行政から同内容の文章が出ている場合がありますが、ご了承ください。

JAグループ栃木/JA全農とちぎはSDGsが目指す社会の実現に貢献しています



ご取材いただける際には下記担当までご連絡をお願いいたします。

【報道関係者からのお問合せ先】

JA全農とちぎ 管理部 広報担当：田中

TEL：028-616-8804（代）080-8542-5594（直通）

Mail：tanaka-miu@zennoh.or.jp

●被招聘者について

①ホテル『fontaine bleau lasvegas』シェフ **Joseph Leibowitz** 氏(URL : <https://www.fontainebleaulasvegas.com/>)

●Joseph Leibowitz 氏について

マイケル・ミナ・グループを経て、フォンテーヌ (<https://www.fontainebleaulasvegas.com/>) (<https://www.lvtaizen.com/1377/>) に入社。直近では調理オペレーション担当副社長を務めた。17年以上にわたって飲食部門の重役を務め、55軒以上のレストランとラウンジの開業と運営に貢献。25年以上高級レストランでのフードサービスやハイエンドなホスピタリティの経験を持つ、確立された飲食のベテラン。既成概念にとらわれない発想を持ち、最高品質のクリエイティブな製品を生み出すことで知られる料理界のイノベーター。今日の困難な時代に適応しながら、大規模な飲食チームを効果的に率いるリーダーとしての実績がある。優れたリーダーシップ、コーチング、チームビルディングのスキルを有し、上司、同僚、スタッフから高い評価を得ている。プレッシャーのかかる環境でも活躍。非の打ちどころのないサービス、洗練された料理、成功への目標に情熱を燃やす。

<https://www.linkedin.com/in/joseph-leibowitz-477a5a281>②食肉輸入業者『Rocker Bros. Meat & Provision, Inc.』 **Brent Nakama** 氏(URL : <https://rockerbrosmeat.com/>)

●Brent Nakama 氏について

1965年創業のRocker Bros. Meat & Provision, Inc.において日本産和牛肉担当ディレクターを務める。同社は米国カリフォルニア州ロサンゼルスにUSDA（米国農務省）認定加工施設を有しており、安全で高品質な食肉を提供することを重視し、米国の高級レストランやホテルと長年にわたり信頼関係を築いている。

③食肉輸出業者『Farm2Table Inc.』 **道城望** 氏(URL : <https://f2tholdings.com/>)

●道城望氏について

シンガポールのとちぎ和牛ユーザーであるAdirect社 (<https://adirectholdings.com/index.html>) の会長。シンガポールにいらっしゃる頃から栃木県産に愛着をもって取り扱いいただいております。現在、アメリカでも認知度向上と定着にご尽力をいただけます。

●視察先：(株)永田牧場について

(株)永田牧場は、鹿沼市で和牛約280頭を肥育する「とちぎ和牛」の指定生産者。さらなる肉牛の安全性向上を図るため、高度な衛生管理の徹底、持続可能な農業生産工程管理に取り組み、JGAP認証を取得しています。グローバルな視点で農場経営を行い、「とちぎ和牛」の海外向け出荷に力を入れています。

※本文章は県庁記者クラブへも投稿しています。

JAグループや行政から同内容の文章が出ていますが、ご了承ください。

JAグループ栃木/JA全農とちぎはSDGsが目指す社会の実現に貢献しています



ご取材いただける際には下記担当までご連絡をお願いいたします。

【報道関係者からのお問合せ先】

JA 全農とちぎ 管理部 広報担当：田中

TEL：028-616-8804（代）080-8542-5594（直通）

Mail：tanaka-miu@zennoh.or.jp